



白井中学校だより

学校教育目標 「明るく 直く たくましく」



人として大切なことは、人を認めてあげること

校長

「人として大切なことは、人を認めてあげること」これは、私が中学校を卒業するときに、当時中学校の恩師の先生から卒業時にいただいた言葉です。

二月に幕を閉じたミラノ・コルティナ冬季オリンピック。そこから話をしたいと思います。

ノルディック複合という競技では、日本の渡部暁斗選手が、これまで何度も世界の頂点に挑み続けた姿勢を体現するように、最後の最後まであきらめずに戦いました。転倒や不利な展開が重なり、思うような順位には届きませんでした。渡部選手は歯を食いしばり、何度も静かに立ち上がり、前を向いて滑り続けました。



ゴールした瞬間、最初に駆け寄ったのは海外のライバルたちでした。順位など関係なく、彼らは渡部選手の肩にそっと手を置きました。長年トップで戦い続けてきた渡部選手への深い敬意が感じられました。渡部選手はこのような言葉を残しています。



「どれだけ転んでも、立ち上がる理由がある。それは、応援してくれる人がいるからです。」勝ち負けを超え、努力と誠実さが周囲の心を動かす…そんな言葉でした。

さらに渡部選手は、涙をこらえ続けます。

「これまでの競技人生で咲かせてきた桜は満開だった。ただ今回、“季節外れの桜”を咲かせることはできなかった。最後の一枚の花びらが散るまで応援してもらえたことが嬉しい。道半ばで散っていった桜が、若い選手たちの道しるべになってほしい」

その光景は、スポーツの本質が“競争”ではなく“敬意とつながり”であることを、静かに強く語っていました。どの競技でも、勝った選手が負けた選手に手を差し伸べ、悔しさに涙する選手の背中をそっと支える場面が見られました。フィギュアでもスキーでも、国や言葉が違って、「あなたの努力を認めています」という気持ちは同じなのではと感じました。オリンピックが教えてくれたのは、「人を認めること」が力になるということです。



この「人を認める」は、身近な家庭や友だち関係、そして学校生活の隅々に生きるものです。夫婦であれば、相手の苦手や忙しさに目を向け、「ありがとう」の一言が関係を温めます。仲間や友だちであれば、意見が違ってまず相手の言葉を受け止めることが対話を前進させ、人を成長させます。学級では、できた・できないだけで判断せず、過程(努力・工夫・継続)に目を向けるまなざしが、挑戦する勇気を育てます。

いよいよ3年生は卒業を迎えます。これまで3年生が引っ張ってきた白井中を後輩たちに託せたと思います。これからは自分を、仲間を、そして出会う人を「認める心」を大切に、次の舞台に踏み出してください。1・2年生は、多くのことを引き継ぎ、生活場所でも「人を認める心」を育み、白井中の文化を発展させてください。

改めて「人として大切なことは、人を認めてあげること」です。皆さんが、それぞれに「人を認めることって何だろう」と考えていただければ幸いです。私は、白井中の保護者・地域・学校、すべてに「人を認める温かい風土」を感じます。



最後に、保護者・地域の皆様が白井中学校を温かく支えてくださり、令和7年度の教育活動を円滑に進めることができましたことに感謝申し上げます。寒暖差の大きい時季です。どうぞご自愛ください。令和8年度も、生徒が安全に、健康に学校生活を送れるよう努めてまいります。引き続き白井中学校をよろしく願いいたします。



◇ 笑いあり！涙あり！感動あり！ 3年生を送る会 ◇



2月27日、3年生を送る会が盛大に開催されました。美術部がこの日のために制作した作品や、各学年からの感謝の思いを込めた展示物に、3年生からは満面の笑顔がこぼれていました。会は、生徒会からのサプライズムービーに加え、生徒会長の「3年生の皆さん！今日は、存分に泣いて、笑って、楽しんでください！」というメッセージで幕を開けました。1年生の発表では、ダンス・劇・クイズ・スライドと盛りだくさんの内容で、最後は「ひまわりの約束」を心を込めて歌い上げました。2年生の発表では、オープニングムービー・劇・合唱のいずれも、昨年よりさらに飛躍したクオリティで、3年生は大喜び！成長や頼もしさが感じられる発表となりました。後輩たちの熱い思いを受け取った3年生は、素敵な合唱でその気持ちに伝えました。中には、目にいっぱい涙を浮かべながら歌う生徒の姿もあり、仲間への思いがひしひしと伝わってきました。そして最後のくす玉企画も大成功。3年生代表生徒は、在校生・先生方・保護者への感謝の言葉とともに、「たくさん笑って、たくさん思い出にひたって楽しむことができました！」と締めくくりました。会全体が、卒業を迎える3年生の新たな旅立ちを祝う素敵な時間となりました。

◇ 生徒アンケート集計結果 ◇

過日実施した生徒アンケートの結果、「良いところや努力したことを誉めてくれる先生が多い」「生徒の悩みや相談に対して、真剣に応じてくれる先生が多い」など、生徒と教師の信頼関係に関する項目で高い肯定率が得られました。一方で、家庭学習や将来に関する項目は、相対的に肯定率が低い結果となりました。今後は、ドリルパークなどのタブレット教材の活用をさらに進めるとともに、キャリア教育の充実を図ってまいります。ご家庭でも、お子さまへの励ましやお声かけをいただきますよう、ご協力をお願いいたします。

◇ 離任職員発表・離任式について ◇

今年度、離任式は3月24日(火)に行います。報道発表より前の実施となるため、離任職員の詳細は、3月23日(月)16時頃にマチコミでお伝えいたします。

また、24日(火)の日程は下記の通りです。

修了式・離任式	8:35～9:35
学活	9:45～10:35
帰りの会	10:40～10:55
部活動等	10:55～12:30
最終下校	12:30
職員会議	12:35～13:35
離任職員お別れ	13:45～14:45

離任職員と個別にお別れの挨拶等をご希望の場合は、13:45～14:45の間で対応が可能です。この時間以外にご来校いただいても、離任職員が対応することはできません。あらかじめご承知おきくださいますよう、お願いいたします。



◇ 3月の主な予定 ◇

- 3月2日(月) 学習の記録配付・委員会反省
- 3月3日(火) 公立入試合格発表・全校評議会
1・2年実力テスト
- 3月4日(水) 生徒委員会
- 3月5日(木) 委員会報告・一斉下校
- 3月10日(火) 卒業式 ※1・2年自宅学習
- 3月11日(水) 学級優先日
- 3月13日(金) オープンスクール(3～5校時)
- 3月16日(月) 1年教室移動
- 3月18日(水) 給食最終日
- 3月19日(木) 弁当持参・大掃除
- 3月23日(月) 4時間日課(給食なし)
※部活動を行う場合は弁当持参
- 3月24日(火) 修了式・離任式・通知表配付
- 3月25日(水)～4月5日(日) 学年末・学年始め休業
- 4月6日(月) 始業式
- 4月7日(火) 弁当持参・入学式準備
- 4月8日(水) 入学式(新2・3年生徒参加)

質問内容	回答割合					肯定率
	大いに当てはまる	当てはまる	当てはまらない	全く当てはまらない	判断がつかない	
1 自ら進んであいさつをしている。	47%	48%	4%	1%	0%	95%
2 授業に集中して参加している。	47%	49%	3%	1%	0%	96%
3 家庭学習に計画的に取り組んでいる。	40%	41%	14%	2%	4%	84%
4 清掃活動に熱心に取り組んでいる。	53%	44%	2%	0%	1%	98%
5 他人のいやがることはせず、思いやりをもって接している。	53%	41%	4%	0%	2%	96%
6 健康や体力の維持・増進に取り組んでいる。	40%	41%	14%	5%	1%	82%
7 学校へ行くのが楽しい時が多い。	41%	39%	13%	3%	4%	84%
8 係活動など、自分の仕事はきちんと行っている。	60%	38%	1%	0%	1%	99%
9 学校行事(準備も含めて)に積極的に参加している。	59%	35%	4%	1%	1%	95%
10 ルールやマナーを守って学校生活を送っている。	63%	35%	2%	0%	0%	98%
11 場に応じた言葉遣いや態度をとっている。	59%	38%	2%	0%	1%	98%
12 交通ルールを守り、安全に登下校している。	74%	25%	0%	0%	0%	100%
13 部活動に熱心に取り組んでいる。(部活動未加入の場合は「判断がつかない」と回答して下さい)	49%	21%	1%	0%	29%	97%
14 家庭では食事や睡眠時間の確保など、規則正しく健康的な生活を送っている。	33%	50%	14%	3%	1%	83%
15 卒業後の進路先を含めて、将来の生き方について考える機会が多い。	36%	34%	20%	7%	3%	72%
16 現在の臼井中学校に満足している。	42%	44%	7%	2%	5%	91%
17 わかりやすく楽しい授業が多い。	38%	55%	6%	0%	0%	94%
18 その時間のねらいが板書等で示されている授業が多い。	43%	48%	5%	0%	5%	95%
19 大型テレビやタブレットなどのICT機器は、必要に応じて、授業で効果的に使われている。	61%	37%	1%	0%	0%	99%
20 授業やテストで、何がどう評価されるのかきちんと伝えてくれる先生が多い。	50%	46%	2%	0%	2%	98%
21 良いところや努力したことを誉めてくれる先生が多い。	51%	43%	3%	0%	3%	96%
22 悪いことはきちんと叱ってくれる先生が多い。	64%	32%	2%	0%	2%	97%
23 生徒の悩みや相談に対して、真剣に応じてくれる先生が多い。	58%	37%	1%	0%	3%	99%

※「肯定率」とは、各質問において「⑤判断がつかない」という回答を除き、有効回答をもとに算出した肯定的評価(①+②)の割合を示しています。